

研究課題名	脳腫瘍の AI/先進的画像解析に基づいた脳腫瘍の分子機構および臨床像の解明
研究期間	2025年11月21日～2036年12月31日
研究の対象	2005年1月1日～2035年3月31日の間に、広島大学病院脳神経外科および既存試料情報の提供機関で神経膠腫に対する治療を受けられる方
研究の目的・方法	<p>研究目的：脳腫瘍の画像情報を解析し、新たなバイオマーカーの探索、診断手法、治療効果予測、予後予測方法の確立を目的とします。</p> <p>研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータおよび画像データを使用して、脳腫瘍（特に神経膠腫）の分子病理診断情報と画像情報を解析します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：年齢、性別、病歴、内服歴、血液検査結果、手術内容、化学療法の内容、放射線治療の内容、治療中の合併症や副反応、分子病理診断結果、遺伝子解析結果、MRIやCTなどの画像検査データ、生存期間、無増悪生存期間、臨床転帰</p> <p>試料：なし</p> <p>試料・情報の管理責任者：広島大学病院脳神経外科 堀江信貴</p>
利用または提供を開始する予定日	2025年11月21日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、各機関の研究責任者が厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学 教授 堀江信貴</p> <p>既存試料情報の提供機関 National Institutes of Health Surgical Neurology Branch NINDS, Staff Scientist Yeshavanth Kumar Banasavadi Siddegowda University of Iowa Health Care Neurosurgery, Resident, Katherine Jensen</p>
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんの

先・お問合せ先	<p>で下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 脳神経外科 担当者：山崎文之、大園伊織 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5227</p>
---------	--